

みずなぎ学園

焼き立てパンとカフェコーナー

由良川沿いの丸田地区に新授産施設

17.3.29
みずなぎ学園

地元農産物で加工品開発も

製造から接客まで 来月4日にオープン予定

「みずなぎ丸田学園を開設する。知的障害者たちが工房でパンを製造し、焼き立てのパンをコーヒートともに味わってもらおうカフェコーナーを併設。将来は、地元のお茶などの農産物を活かした加工品の開発も取り組みたいという。障害者たちが中心となって製造から接客まで担当し、多くの人たちとの交流の店にと夢を広げている。四月四日にオープンの予定。



パンや自主製産品を製造販売する完成間近の「みずなぎ丸田学園」

みずなぎ学園は鹿原と高野に授産施設(定員は両施設合わせ九十人)と分場(定員十九人)を運営しているが、いずれも定員いっぱい状態が続き、利用を希望する人を受け入れられないでいた。新しい授産施設の建設が急務となり、新施設では好評なパンの製造と販売をする計画を盛り込んだ。

パン製造は鹿原の学園で二〇〇三年から取り組んでいる。三十〜四十種類の菓子パンと食パンを一日平均二百〜三百個作り、田中町のスーパーや社会福祉協議会、みずなぎショップ「ピバ」などで販売。おいしさと安心

舞鶴市民新聞

発行所
(株)舞鶴市民新聞社
〒624-0905
舞鶴市福来 912-1
電話 0773-78-201
ファックス 0773-77-171
郵便振替口座 01000-4-425

懸賞金付
定期預金!
【募集期間】平成17年3月31日まで

わくわくプラス
好評
発売中

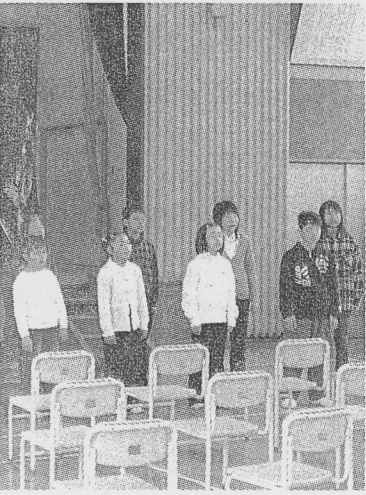
この街と生きていく
京都北都信用金庫
0120-4910-86
URL http://www.hokuto-shinkin.co.jp

が受け毎回売り切る人気で、対応しきれないほど注文も多い。利用者自身が納品と販売まですることで、仕事の自信と喜びを得たという。

みずなぎ学園の森下多恵子園長は「職員は利用者

小式 今月末で130年の歴史に幕

青井 児童ら 学校に別れを告げる



児童数の減少による学校統廃合で、今月末で閉校となる青井の青井小学校(木村正純校長)で二十七日、閉校記念式があり、児童や保護者、地域住民ら約二百五十人が出席して、百三十年の歴史を誇る学校に別れを告げた。児童は四月から統合

者のサポートに徹し、利用者が地域の人たちや来店者との交流を深め、夢をもてる施設になれば」と話していた。四月八日に竣工式を開く。カフェの営業時間は午前十時〜午後六時半の予定。土日曜も営業する。場所は宮津市に向かって、国道178号線沿いの八雲小

舞鶴市内の人身事故 (3月27日現在)

	発生	死者	負傷者
先週(21日~27日)	10件	0人	15人
今年の累計	125件	0人	159人
(前年比)	(+14件)	(-2人)	(+18人)

みんなが願う交通事故ゼロの日

いくらまだらボケがしいといつても、母のは到底納得できるものはない。毎日がテレビで今をときめくホリモンのライブドアが母目にとどつたのか。何でも七十年前、看護婦を目指し都会で勉強している時(東京と言っているがんで当ててかない)、とある百貨店ドアで指を挟んだ。その時からズッこの話は続いている。な、と。家族の前で首目顔で話す母に返す言もない。

こんな母でも例年よ学校の手前を左折して。電話は82・950。

潮騒

式典の後、同校閉校記念実行委員会(安原八外委員長)が、同校玄関前に建立した記念碑の除幕式が行われた。四国石製の記念碑は、縦、横約1.5メートル、高さ約1.5メートルと刻まれている。閉校後の同校校舎は、当該地域のコミュニティセンター